



～「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現を目指して～



高浜市の未来を創る市民会議 キックオフ!!

私たちの愛するまち高浜市を未来へつないでいくために…。これから約10年先に向けたまちづくりの設計図「第6次総合計画」と、まちづくりの基本ルール「自治基本条例」が、本年4月からスタートしました。キーワードは「実行」と「点検・確認」。

市民と行政が役割を分担しながら、力を合わせて将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現を目指していくため、「高浜市の未来を創る市民会議」（公募市民73人と市職員47人で構成）が発足。第1回の会議を6月2日午後7時から、中央公民館で開催しました。

「高浜市の未来を創る市民会議」って、 どんなことをするの??

総合計画は、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識のもと、「こんな高浜市にしていこう」というまちづくりの目標を掲げ、その実現に向けて必要な取組内容を盛り込んだ「まちづくりの設計図」です。

平成21年12月に発足した「高浜市の未来を描く市民会議」（公募市民・市職員148人）が中心となって、120回以上の討議を経て案が練り上げられ、平成23年1月の臨時議会で可決されました。

策定時の市民の皆さんの想いをしっかりと受け止め、まちづくりの設計図を描く段階から、次は、設計図に基づいて、事業の実行、点検・確認を行い、市民・議会・行政みんなで力を合わせて高浜市をつくっていきます!!

市民会議は傍聴もできます!

開催日時・場所など、詳細はお問い合わせください。



▲メンバー全員の自己紹介の後、「市民会議の活動とスケジュール」、「市の財政状況」などを説明しました。

将 来 都 市 像

～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

**「思いやり 支え合い
手と手をつなぐ 大家族たかはま」**

高浜市は、行政だけでなく、住んでいる市民、高浜市をより良いまちにしていこうと活動している団体、事業所やそこで働いている人、学校などで学んでいる人など、さまざまな人たちの営みによって成り立っています。

それらすべてを1つの家族＝「大家族」と見立て、お互いに、思いやり、支え合い、手と手をつなぎながら、みんなで創り上げていくことを目指します。



詳しい内容は、高浜市公式ホームページにてご覧いただけます。

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/>



広報たかはま7月1日号と一緒に配布した「第6次総合計画」と「自治基本条例」の概要版パンフレットもあわせてご覧ください。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線351)